

宇治市第6次総合計画 第2期中期計画（素案）

【補足説明】

下線:第1期中期計画からの主な変更箇所

審議会では「2. 成果指標」と「4. 目標達成に向けた主な取組」に対して
ご意見をいただきたいため、それぞれ斜体+囲み線で記載

【まちづくりの方向 4】
地域経済が活発なまち

分野 21

戦略的な産業振興

1. 分野の目標(目指すべき姿)

様々な産業の振興により市外からの需要や人の流れを呼び込み、市内経済が循環し、うるおい、活性化し続けるまちを目指します。

2. 成果指標

No	指標名(単位)	現状値(R6)	目標値(R11)
1	製造品出荷額等(製造業)(万円)	73,022,681 (R5)	
2	【新規】事業者訪問件数(社)	192	
3	うじらぼ利用者数(延べ)(人)	2,495	
4	【新規】企業ガイドブック等による情報発信社数 (累計)(社)	81	

3. 現状と課題

世界的な競争の激化など、産業をめぐる状況が急速に変化する中、市内産業のさらなる成長・発展、働く場の創出に向け、事業者と求職者とのマッチング機会の創出や国道24号沿道安田町地区での産業用地の確保などの支援を継続的に実施するとともに、地域からのイノベーション創出を目指し、企業間や産学等との交流・連携や創業支援を、産業支援拠点「宇治NEXT」や産業交流拠点「うじらぼ」を拠点に促進していく必要があります。

4. 目標達成に向けた主な取組

取組名及び取組内容	
1. <u>事業のしやすい環境づくり</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇治商工会議所と連携した産業支援拠点「宇治NEXT」において、市内事業者が抱える様々な課題やニーズに対応できるよう支援を充実 ・ 専門機関と連携した各種セミナーの開催や技術相談などを実施 ・ 新たな産業用地創出による市内経済活性化、雇用促進、定住人口増加につながる取組を推進
2. <u>市内産業の成長支援</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業資金の円滑化を図る低利融資制度の運用 ・ 販路拡大に向けた展示会出展、労働生産性向上を図る設備投資、円滑な事業承継、従業員に対する人材育成への支援の充実
3. <u>人材不足への対応</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内事業者の人材確保と若者の雇用の安定化を図るための企業と求職者のマッチング機会の創出、国・府と連携した就労相談の実施、<u>外国人人材の活用や障害者雇用の促進</u> ・ <u>ワーク・ライフ・バランスの促進や企業の健康経営の普及促進</u>
4. <u>企業間や産学交流の推進</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 産業交流拠点「うじらぼ」や産業振興センターを中心に企業間や高校・大学、地域との交流を促進 ・ 農業生産者と加工・販売業者や飲食店との連携支援などの取組を推進
5. <u>市内産業の情報発信</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内事業者の人材確保や販路拡大への支援、地域に根差したお店や商店街の活性化を図るため、魅力的な市内事業者や市内産品の情報を発信
6. <u>事業の担い手の確保</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創業支援や起業家教育、ベンチャー企業育成工場の運営、イノベーションを生み出す異業種間交流、企業立地の推進など、新たな産業や価値の創出を促進 ・ 未来キャンパスを通じた若者の成長やふるさとへの愛着の醸成

5. 関連する部門計画

No	計画名	計画期間	担当部署
1	宇治市産業戦略	2019 年度～2028 年度	産業観光部 産業振興課

担当部署	産業観光部 産業振興課、農林茶業課、都市整備部 都市計画課
------	-------------------------------

分野 22

持続可能な農林水産業の振興

1. 分野の目標(目指すべき姿)

農業の振興、森林環境の保全、水産資源の保護を推進し、安定かつ持続可能な農林水産業が実現したまちを目指します。

2. 成果指標

No	指標名(単位)	現状値(R6)	目標値(R11)
1	認定新規就農者累計数(経営体)	16	
2	【新規】地域計画区域内における農地の担い手への集積割合(%)	17.1	
3	【新規】奨励作物及び高収益作物の作付支援面積(a)	611	
4	【新規】JA 出荷米における 1 等米比率(%)	5.8	
5	新たな施設設置支援件数(累計)(件)	5	

3. 現状と課題

将来にわたって農地を守っていくため、地域の担い手への農地の集積・集約をさらに進めるとともに、持続可能な農業経営への支援や新たな加工品の開発など、宇治市産農産物の可能性を広げる取組への支援のほか、森林の持つ多面的な機能を維持するため、適切な森林管理を推進する必要があります。

4. 目標達成に向けた主な取組

取組名及び取組内容	
1. 生産活動の根幹となる農業者への支援	・ 農業者の経営改善・継承・発展などにつなげるため、関係機関との連携強化により、幅広くサポートできる体制を構築するとともに、新規就農者への支援、雇用拡大、農業被害の防止、生産性を向上する取組等への支援
2. 農地の集約・集積化	・ 地域計画に基づき、意欲ある担い手への農地の集約・集積に取り組むとともに、作業効率向上による作付コストの軽減など、持続可能な農業の実現を支援
3. 持続可能な農業経営・新たなチャレンジへの支援	・ 大消費地と近い立地を活かした農業経営の支援、スマート技術の導入や高収益作物への転換、関係機関との連携による営農・技術研修、新たな販路拡大、規模拡大、京都プレミアム中食オープンイノベーションラボの活用による新商品の開発などを支援
4. 農業用施設の保全	・ 国や京都府、関係自治体・団体等と連携して、排水路や排水機場など、農業用施設を保全
5. 農業を支える施策等の情報発信	・ 農業者を支える施策等の情報を関係機関との連携・協力により、わかりやすく提供するとともに、SNS 等を活用した農作物の情報等の周知・広報の実施
6. 森林の機能保全の推進	・ 民有林管理を林業経営体に委託する「森林経営管理制度」の推進による、森林の機能保全と木材利用の促進
7. 水産資源の保護	・ 河川種苗放流事業等の水産資源保護への支援

5. 関連する部門計画

No	計画名	計画期間	担当部署
1	宇治市農業振興地域整備計画	1994 年度～	産業観光部 農林茶業課
2	宇治市鳥獣被害防止計画	2023 年度～	産業観光部 農林茶業課
3	宇治市森林整備計画	2023 年度～2031 年度	産業観光部 農林茶業課

4	宇治市地域農業経営基盤強化促進計画	2025 年度～2031 年度	産業観光部 農林茶業課
---	-------------------	-----------------	----------------

担当部署	産業観光部 農林茶業課、農業委員会事務局
------	----------------------

分野 23

うるおいあふれる緑化の推進と公園の整備

1. 分野の目標(目指すべき姿)

市民が「みどり」というおいのある環境を実感でき、うるおいと安らぎのある生活空間があるまちを目指します。

2. 成果指標

No	指標名(単位)	現状値(R6)	目標値(R11)
1	緑化ボランティアの延べ活動人数(人)	1,203	
2	植物公園入園者数(人)	110,146	
3	運動公園の利用者数(人)	411,985	

3. 現状と課題

市内の公園では、少子高齢化に伴う利用者ニーズの変化や公園管理団体の減少に加え、経年による公園施設の老朽化が進行し、今後、維持管理費の増加が見込まれます。これらの状況を踏まえ、市内の公園において地域コミュニティを育む場や健康増進、子育て支援の場など多機能化を図るとともに、隣接する公共施設との一体活用など、地域の意向を反映した活気のある公園づくりを目指すとともに、都市環境の改善、地球温暖化への対策、災害時の拠点機能など、多岐にわたる役割を果たす公園整備が必要です。

4. 目標達成に向けた主な取組

取組名及び取組内容	
1. 「みどり」の保全と緑化の推進	・ 誰もが暮らしやすい都市づくりに向け、「みどり」の保全と公園や公共空地の緑化推進
2. 植物公園を活用した緑化の普及・促進	・ 植物公園の魅力増進と公園を活用した緑化の普及・啓発 ・ 緑化ボランティアや、市民の主体的な緑化活動への支援
3. 公園・緑地の整備と管理	・ <u>公園の機能分担や有効活用など、地域の実情に応じた公園・緑地の整備を行い、コミュニティの場として幅広い世代の活用を促進</u> ・ 遊具等の定期的な点検と計画的・効率的な更新により、安全な公園管理を実施
4. 運動公園(黄檗公園・西宇治公園等)の活用等の推進	・ <u>市民のニーズに沿った運動公園の活用</u> の推進 ・ <u>北小倉小学校跡地では、西宇治公園と連携したスポーツ・遊びの拠点を目指した都市公園を整備</u>

5. 関連する部門計画

No	計画名	計画期間	担当部署
1	宇治市都市計画マスタープラン	2022 年度～2042 年度	都市整備部 都市計画課
2	北小倉小学校跡地活用基本構想	2025 年 3 月～	政策企画部 政策戦略課

担当部署	都市整備部 公園緑地課
------	-------------

分野 24

誰もが移動しやすい交通環境の充実

1. 分野の目標(目指すべき姿)

市民の日常生活に必要な移動手段の維持、確保に努めるとともに、交通事故のない社会をつくっていくことで、子どもから高齢者まで安心して過ごすことができるまちを目指します。

2. 成果指標

No	指標名(単位)	現状値(R6)	目標値(R11)
1	市内鉄道駅乗客数(万人/年)	2,578 (R5)	
2	【新規】路線バス利用者数(千人/年)	3,695 (R5)	
3	【新規】心のバリアフリー啓発事業を受講した人数(延べ)(人)	239	

3. 現状と課題

宇治市は公共交通に恵まれた都市であるものの、近年の人口減少や少子高齢化の進行、さらには運転手不足の問題など、社会情勢が大きく変化する中、今後、移動困難な方々が増えることが懸念されるため、従来の公共交通の利用促進に加え、公共交通を補完し、地域の交通ネットワークを軸とした、市民、事業者、行政の連携による、地域の実情に即したさらなる検討や様々な取組が必要です。

また、引き続き、全ての人が安全で快適に利用できる歩行空間の整備や市民、事業者、行政の協働によるバリアフリー化の推進が必要です。

4. 目標達成に向けた主な取組

取組名及び取組内容	
1. 既存公共交通の利用促進と新たな移動手段の検討	・ 既存公共交通を維持するため、利便性の向上や利用促進に向けた意識啓発を行うとともに、公共交通ネットワークを軸としたさらなる移動の充実・強化などの新たな移動ニーズへの対応に向けて、既存の公共交通との整合を図り、地域に応じた移動手段を検討
2. 交通バリアフリーの推進	・ 交通バリアフリー全体構想に基づき、ルールやマナーの向上とバリアフリーに対する市民の理解促進を図るとともに、「心のバリア」を取り除く体験教室等を実施 ・ 高齢者や障害者をはじめ、すべての人が移動しやすいまちづくりを目指し、交通結節点である鉄道駅と周辺まちづくりとの整合を図り、周辺道路のバリアフリー化を推進
3. 交通安全対策の強化	・ 通学路の安全対策や、交通安全教育などの、各種啓発活動、駐車場の整備・運営や駐輪場の再整備などを実施

5. 関連する部門計画

No	計画名	計画期間	担当部署
1	宇治市公共交通体系基本計画	2021 年度～2033 年度	都市整備部 交通政策課
2	宇治市交通バリアフリー全体構想(改訂版)	2014 年度～	都市整備部 交通政策課

担当部署	都市整備部 交通政策課
------	-------------

分野 25

誰もが暮らしやすい都市づくり

1. 分野の目標(目指すべき姿)

社会情勢の変化等に適応できる都市計画を進めるとともに、市民・事業者とのパートナーシップのもと、誰もが暮らしやすい都市づくりを目指します。

2. 成果指標

No	指標名(単位)	現状値(R6)	目標値(R11)
1	地域特性に応じた土地利用の誘導(地区計画)(地区)	11	
2	市営住宅の長寿命化等の推進(社会資本総合整備計画進捗率)(%)	54.4	

3. 現状と課題

人口減少・少子高齢化が進行する中、これまで提供されてきた都市サービスの水準を全ての地域で長期的に維持していくことが難しくなるため、成熟型社会に適応した安全で快適な質の高い都市づくりに向け、特徴ある各地域の都市機能を適切に維持・誘導するとともに、地域間で連携・補完しながら、地域特性を活かしたまちづくり、計画的かつ効率的な都市基盤の整備等を推進していく必要がある。

4. 目標達成に向けた主な取組

取組名及び取組内容	
1. 地域特性を活かしたまちづくり	・ 都市サービスの維持・発展に向けて、地域の特性を踏まえた都市計画の規制・誘導方策により、持続可能なまちづくりを推進
2. 計画的な都市基盤の整備	・ 都市計画マスタープランに沿った将来的な都市の骨格となる幹線道路網や鉄道網、都市防災の充実など、持続発展できる魅力ある都市空間の形成 ・ 社会情勢等の変化にも柔軟に対応しながら、 <u>地域特性等を活かした都市基盤整備の推進</u>
3. 良好な居住環境の整備	・ まちづくりや福祉的な観点など幅広い視点を持った空き家対策の実施 ・ 子育て世帯や障害者、高齢者など多様な住宅ニーズに対応した住宅ストックの活用 ・ 土地の境界を明確にし、不動産流通の促進や災害復旧の迅速化に寄与するための地籍調査の実施
4. 活力ある都市づくり	・ 新名神高速道路の開通を見据えたヒト・モノの新たな流れの創出や観光及び工業、商業など京都府南部地域の活性化、防災力向上のまちづくり ・ 近鉄小倉駅周辺や中宇治周辺地域などにおける賑わいを創出するまちづくりを推進
5. パートナースhipによる都市づくり	・ まちづくり・景観条例やそれに基づく地区まちづくり計画などの活用を通じた都市づくりを推進

5. 関連する部門計画

No	計画名	計画期間	担当部署
1	宇治市都市計画マスタープラン	2022 年度～2042 年度	都市整備部 都市計画課
2	宇治市未来につなぐ都市づくりプラン	2024 年度～2042 年度	都市整備部 都市計画課
3	近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本計画	2025 年度～	都市整備部 都市計画課
4	宇治市景観計画	2024 年度～	都市整備部 歴史まちづくり推進課
5	宇治市住宅マスタープラン(改訂版)	2017 年度～2026 年度	建設部 住宅課

6	宇治市空き家等対策計画(第2期)	2024 年度～2033 年度	建設部 住宅課
---	------------------	-----------------	------------

担当部署	建設部 建設総務課、住宅課、都市整備部 都市計画課、開発指導課、建築指導課
------	---------------------------------------

分野 26

地域の活性化につながる道路の整備

1. 分野の目標(目指すべき姿)

誰もが便利で安全に安心して移動できるように、地域の活性化につながる道路の整備や適正な維持管理を行い、快適で活気のあるまちを目指します。

2. 成果指標

No	指標名(単位)	現状値(R6)	目標値(R11)
1	市道の拡幅整備の実施(箇所)	5	
2	既存施設の長寿命化対策(橋梁)(橋)	16	
3	私道整備の推進(箇所)	16	

3. 現状と課題

京都府南部地域では、新名神高速道路等の整備が進められており、これらへのアクセス道路をはじめとする道路整備の推進、広域道路ネットワークの構築による経済活動のさらなる活性化や市民の安全・安心のための防災機能の強化、幹線道路の交通渋滞対策、道路インフラ施設の長寿命化が重要となっています。

また、駅周辺では、駅前広場や周辺道路において、交通渋滞の発生や交通安全上の課題があり、駅周辺の賑わいを創出するためにも駅前広場やアクセス道路などの整備を行う必要があります。

加えて、全国で子どもが事故に関わるケースが後を絶たないことから、通学路等における交通安全対策にも取り組む必要があります。

4. 目標達成に向けた主な取組

取組名及び取組内容	
1. 広域道路ネットワークの充実	・ <u>新名神高速道路の全線開通によるヒト・モノの新たな流れを活かした</u> 、経済活動のさらなる活性化や観光振興、京都府南部地域の交流促進、広域防災機能の強化、幹線道路の交通渋滞対策など
2. 駅周辺の道路整備	・ 地域特性を活かした駅前広場による交通結節機能の強化やアクセス道路の交通渋滞緩和、歩行空間確保などによる駅周辺の賑わい創出
3. 道路の改良	・ 地域を連絡する道路や生活道路など道路の役割に応じた整備 ・ 通学路等の交通安全対策をはじめ市民ニーズを反映した交差点改良、歩道などの整備
4. 道路の適正な管理	・ 「宇治市橋梁長寿命化計画」等に基づく計画的・効果的な道路の維持管理
5. 私道整備の促進	・ 私道の安全性の確保や適正な維持管理に係る地域への助成等による私道の整備促進

5. 関連する部門計画

No	計画名	計画期間	担当部署
1	宇治市橋梁長寿命化計画	2024 年度～2028 年度	建設部 維持課
2	宇治市都市計画マスタープラン	2022 年度～2042 年度	都市整備部 都市計画課
3	宇治市未来につなぐ都市づくりプラン	2024 年度～2042 年度	都市整備部 都市計画課
4	近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本計画	2025 年度～	都市整備部 都市計画課
5	宇治市交通バリアフリー全体構想(改訂版)	2014 年度～	都市整備部 交通政策課

担当部署	建設部 建設総務課、道路建設課、維持課、都市整備部 都市計画課
------	---------------------------------

【まちづくりの方向5】
伝統と歴史が輝くまち

分野 27

伝統ある宇治茶の継承・発展

1. 分野の目標(目指すべき姿)

国内外の人々が宇治茶に魅了され、伝統的な茶製法を継承し、高品質茶の生産と環境にやさしい茶づくりが実現しているまちを目指します。

2. 成果指標

No	指標名(単位)	現状値(R6)	目標値(R11)
1	高品質茶推進事業実施件数(件)	89	
2	茶品評会出品点数(点)	92	
3	【新規】茶品評会入賞点数(点)	43	

3. 現状と課題

宇治茶は本市の象徴であり、今後も、歴史と伝統、文化に培われた宇治茶の魅力を発信するため、抹茶の世界的な需要増を踏まえた海外販路拡大を図るとともに、市民が改めて宇治茶の魅力を再発見できるよう、宇治茶のブランド力をより一層強化し、茶業の振興を図る必要があります。

4. 目標達成に向けた主な取組

取組名及び取組内容	
1. 宇治茶のブランド力強化、世界への発信	<ul style="list-style-type: none">・ <u>覆下栽培、手摘み、一番茶による伝統的な茶製法を継承し、各種品評会への出品や入賞を奨励する取組などを通じた市内産宇治茶の差別化、ブランド力強化</u>・ <u>抹茶の需要が世界的に高まる中、さらに宇治茶の魅力を世界へ伝える取組などを推進</u>
2. 優良高品質茶の生産支援	<ul style="list-style-type: none">・ 宇治種をはじめとした優良品種茶園への改植の推進・ 宇治茶の伝統を守り伝えるため、<u>優良茶園の保全と茶園面積の減少を抑制</u>
3. 魅力ある宇治茶の情報発信と販路拡大	<ul style="list-style-type: none">・ <u>関係機関連携による、動画・SNS なども活用した、市民にも宇治茶の魅力を再発見できる、より効果的な情報発信</u>・ <u>海外販路拡大の推進</u>
4. 宇治茶文化の継承	<ul style="list-style-type: none">・ 「宇治茶の文化的景観」の世界遺産登録を目指すとともに、日本遺産「日本茶800年の歴史散歩」の様々な文化財群の活用や情報発信・ <u>宇治学での宇治茶の学習などを通じた市民の宇治茶への愛着心のさらなる醸成</u>

5. 関連する部門計画

No	計画名	計画期間	担当部署
1	第2期宇治市観光振興計画	2023年度～2033年度	産業観光部 観光振興課
2	宇治市歴史的風致維持向上計画	2022年度～2032年度	都市整備部 歴史まちづくり推進課

担当部署	産業観光部 農林茶業課、都市整備部 歴史まちづくり推進課
------	------------------------------

分野 28

文化芸術が香るまちづくりの推進

1. 分野の目標(目指すべき姿)

文化の香る「ふるさと宇治」の継承、発展のため、市民の自主的・創造的な文化芸術であふれるまちを目指します。また、文化芸術を軸にした様々な分野での協働や交流が活発になることで、人びとがつながり、地域の絆・まちづくりへとつながることを目指します。

2. 成果指標

No	指標名(単位)	現状値(R6)	目標値(R11)
1	暮らしを豊かにするうえで文化芸術を必要と思う市民の割合(%)	72.7 (R7)	
2	文化センター利用者数(人)	99,422	
3	源氏物語ミュージアム講座等参加者数(人)	2,588	

3. 現状と課題

文化芸術は日々の生活にうるおいを与え、暮らしを豊かにしてくれるものです。文化芸術に親しむ市民を増やし、担い手・支え手を育成するため、子どもの頃から文化芸術に気軽に鑑賞・参加・創造する機会の充実が必要です。また、市民・文化芸術団体・事業者などとの連携を促進し、長年市民が育ててきた貴重な文化資源を活かし次世代へ継承するとともに、観光、産業、福祉、教育など様々な結びつきにより、文化芸術活動を促進していく必要があります。加えて、恵まれた歴史と文化を活かしたまちづくりや文化観光の取組を推進し、地域活性化につなげるため、貴重な文化財や伝統行事を、市民と行政がその重要性を理解し、協働で保護・継承していく必要があります。

4. 目標達成に向けた主な取組

取組名及び取組内容	
1. 市民の文化芸術活動への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誰もが文化芸術を鑑賞・活動できる機会の提供、活動を行う環境の整備 ・ 市民の自主的、創造的な文化芸術活動の活性化を図るため、文化芸術団体の力を活用した文化事業を実施するとともに連携を促進
2. 次世代への文化芸術の継承	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの頃から文化芸術にふれることで、文化芸術に親しむ市民の育成と担い手・支え手次世代への継承
3. 文化芸術施策と関連分野の施策との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>文化芸術活動の支援やワークショップ等の実施による地域・企業等との連携</u>
4. 文化資源を活用した地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 源氏物語や<u>宇治田楽まつり</u>、宇治茶、歴史遺産などをはじめとする文化資源を活かした魅力発信と地域の活性化
5. 宇治の歴史・文化の継承・普及	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史資料館や源氏物語ミュージアムにおける調査・研究成果を反映した展示や講座、宇治の歴史・文化の魅力発信を充実

5. 関連する部門計画

No	計画名	計画期間	担当部署
1	宇治市文化芸術振興基本計画	2022 年度～2033 年度	産業観光部 文化スポーツ課
2	第 2 次宇治市教育振興基本計画	2022 年度～2033 年度	教育部 教育総務課
3	第 2 期宇治市観光振興計画	2023 年度～2033 年度	産業観光部 観光振興課

担当部署	産業観光部 文化スポーツ課、教育部 博物館管理課
------	--------------------------

分野 29

歴史・文化や景観を守り育てるまちづくりの推進

1. 分野の目標(目指すべき姿)

恵まれた歴史・文化や文化財などの重要性への理解を深め、貴重な文化財や伝統文化を次の世代へと継承していくとともに、地域の歴史・文化・伝統により形成された宇治の文化的景観や歴史的な資産を守り育てるまちづくりを推進するなど、地域の特性に応じた良好な景観の保全・形成を進めます。

2. 成果指標

No	指標名(単位)	現状値(R6)	目標値(R11)
1	重要文化的景観に係る家屋の修理修景事業の実施件数(累計)(件)	31	
2	景観形成助成の件数(累計)(件)	36	
3	地域の景観形成に取り組む上で重要な建造物(景観重要建造物)の件数(件)	4	
4	市内の指定(登録)文化財の件数(件)	238	
5	有形文化財(建造物・美術工芸品)としての価値を失ったものの件数(件)	0	
6	市民への情報発信及び啓発活動に係る事業の実施件数(累計)(件)	23	

3. 現状と課題

伝統的な家屋や重要な建造物は、改修時の支援等各種制度の利活用や法令の規制により、伝統的で良好な景観を残すことができおり、今後も良好な景観を保全するためには、これまでの取組を継続する必要があります。また、文化財については、保存・活用と、市民の文化財に対する意識の高揚を図ることが必要です。このため、文化財の市指定を進め、保存・活用の計画を策定するとともに、市民への情報発信に努める必要があります。

4. 目標達成に向けた主な取組

取組名及び取組内容	
1. 重要文化的景観の保存・活用	・ 重要文化的景観に選定された宇治の文化的景観を <u>守り育てるため</u> 、保存に必要な修理修景事業を進めるとともに、 <u>活用に向けた情報発信を実施</u>
2. 歴史・文化・伝統と調和した取組の推進	・ <u>宇治市固有の「歴史的風致」を守り育て、未来へ引き継ぐため</u> 、歴史・文化を活かした取組の展開、伝統文化の保存、継承
3. 良好な景観の保全・形成と支援の推進	・ 市民・事業者・行政の協働による良好な都市景観の保全・形成 ・ 景観重要建造物の指定の推進や良好な景観形成活動への支援
4. 文化財の保存・活用及び情報発信等の推進	・ <u>非公開文化財の公開や子ども向けの歴史文化体験など</u> 、文化財への親しみや理解を深める機会の充実
5. 未指定文化財の指定に向けた取組の推進	・ 市内に所在する未指定文化財の調査を行うなど、文化財指定につなげるための取組を推進

5. 関連する部門計画

No	計画名	計画期間	担当部署
1	宇治市歴史的風致維持向上計画	2023 年度～2032 年度	都市整備部 歴史まちづくり推進課
2	「宇治の文化的景観」文化的景観 保存活用計画	2011 年度～	都市整備部 歴史まちづくり推進課
3	宇治市都市計画マスタープラン	2022 年度～2042 年度	都市整備部 都市計画課
4	宇治市未来につなぐ都市づくりプラン	2024 年度～2042 年度	都市整備部 都市計画課
5	宇治市景観計画	2024 年度～	都市整備部 歴史まちづくり推進課
6	宇治市名勝宇治山保存活用計画	2025 年度～2034 年度	都市整備部 歴史まちづくり推進課
7	第 2 次宇治市教育振興基本計画	2022 年度～2033 年度	教育部 教育総務課

担当部署	都市整備部 歴史まちづくり推進課
------	------------------

分野 30

魅力ある地域資源を活かした観光振興

1. 分野の目標(目指すべき姿)

観光客を温かく迎え入れる意識が市民や観光事業者に醸成され、豊富な観光資源を活用した観光振興を進めていくことで、宇治のブランド力を高め、一度訪れた観光客がまた訪れたいと思うまちを目指します。

2. 成果指標

No	指標名(単位)	現状値(R6)	目標値(R11)
1	観光客の満足度(飲食・お土産・標識・交通など)(%)	59.1～ 95.0	
2	再来訪意向の割合(%)	57.2	
3	観光消費額(円/人)	7,156	

3. 現状と課題

「紫式部ゆかりのまち」として歴史や文化など恵まれた資源を活かした観光振興や小倉地域や黄檗地域への市内周遊観光を促進してきました。その結果、観光客の入込客数は大幅に増加しており、特に外国人観光客の増加が目立ちます。今後さらに観光都市・宇治のブランド力を高めていくためには、引き続き宇治にある多様な資源を活かした観光振興を行うとともに、安全で快適な観光地づくりを目指して、これまで以上に、市民や関係団体等との協働による観光振興に努める必要があります。

4. 目標達成に向けた主な取組

取組名及び取組内容	
1. 豊富な観光資源の活用と観光コンテンツの開発の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊富な歴史遺産の保全・活用や紫式部ゆかりのまち・源氏物語のまちづくりの推進 ・ お茶と宇治のまち歴史公園をお茶の京都エリアの玄関口とし、小倉地域や黄檗地域など市内観光エリアの拡大、周遊性を高める取組 ・ 天ヶ瀬ダムかわまちづくり計画の推進による宇治川周辺の周遊性向上の取組や宇治川を基軸としたストーリー性を活かした宇治の魅力を再発見できる仕掛けづくり
2. 効果的な情報戦略と広域的な連携によるプロモーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS などを活用したプッシュ型の情報発信や統一感のあるプロモーションで効果的な情報戦略を展開し、国内外の観光客の誘致 ・ 京都市をはじめ、観光協会、お茶の京都 DMO、他市町村などと連携し、相互の地域の魅力を活かした観光プロモーションの実施
3. 観光客の受入環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>宇治市民がおもてなしの心を持って観光客に接することができる機運の醸成</u> ・ 国内外の観光客の受入に伴うマナーやごみの課題を改善するため、宇治市の観光に適した環境整備に取り組み、誰もが快適に過ごせる観光地づくり ・ 安全で安心な観光地づくりのため、災害時の観光客の避難誘導方法の確立など

5. 関連する部門計画

No	計画名	計画期間	担当部署
1	第2期宇治市観光振興計画	2023年度～2033年度	産業観光部 観光振興課

担当部署	産業観光部 観光振興課、政策企画部 政策戦略課、建設部 治水対策課、都市整備部 歴史まちづくり推進課
------	--